



# 2022 年度事業計画書 **ボラみみ**

## 特定非営利活動法人ボラみみより情報局

2021年10月1日から2022年9月30日まで

### 1 事業実施の方針

特定非営利活動法人ボラみみより情報局は、下記にあげる「理念・社会的役割」を達成するため、2022年度は下記3つの重点項目に取り組み事業を実施します。

理念・社会的役割

一人ひとりが大切にされる社会をめざして

「つなぎ」 人と人をつなぎ

「ひろげ」 社会参加の場をひろげ

「きずく」 多様な人が支え合える持続可能な市民社会をきずきます

### 2 重点項目

#### (1) 財政再建（36ページ参照）

2018年度と2019年度の決算において赤字が続いたことで債務超過に陥りました。2020年度にボラみみの隔月発行や事務所のシェアによるコスト削減と、自主事業の価格交渉による収入増加を果たしました。しかし、新型コロナウイルスの影響により委託事業が中止や延期になったことで、事業収入が先送りとなり、2020年度は債務超過が大きく膨らみました。ボラみみが果たしてきた社会的な役割を継続するためにも、財政の立て直しは急務であり、最優先課題として取り組んでいきます。

#### (2) 困窮者支援ネットワーク（42ページ参照）

2015年の国税調査をもとに作られた貧困に関する統計資料によると、日本の相対的貧困人口は約1950万人に上ります。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動への打撃は大きく、困窮する人が急速に増えています。しかし、困窮した人が、行政やNPOなどの困窮者支援にたどり着くことは難しい状況があります。また、行政やNPOなどの困窮者支援の連携もあまり進んでいないこともあり、増え続ける困窮者支援に限界があります。困窮者支援のプラットフォームを作り多機関が連携できる関係を築いていきます。

#### (3) 孤立を防ぐ地域の助け合い事業（43ページ参照）

日本は少子高齢化が急速に進み2008年からは人口減少に転じました。2021年の高齢化率は29.1%で、2040年には35.3%になると見込まれています。また、世帯の少人数化も進み、単身世帯も増加し支援の必要な人の孤立化が懸念されます。孤立を防ぎ日頃から助け合える関係を築く事業をはじめめるための調査をおこない、新たに地域の助け合い事業を立ち上げていきます。

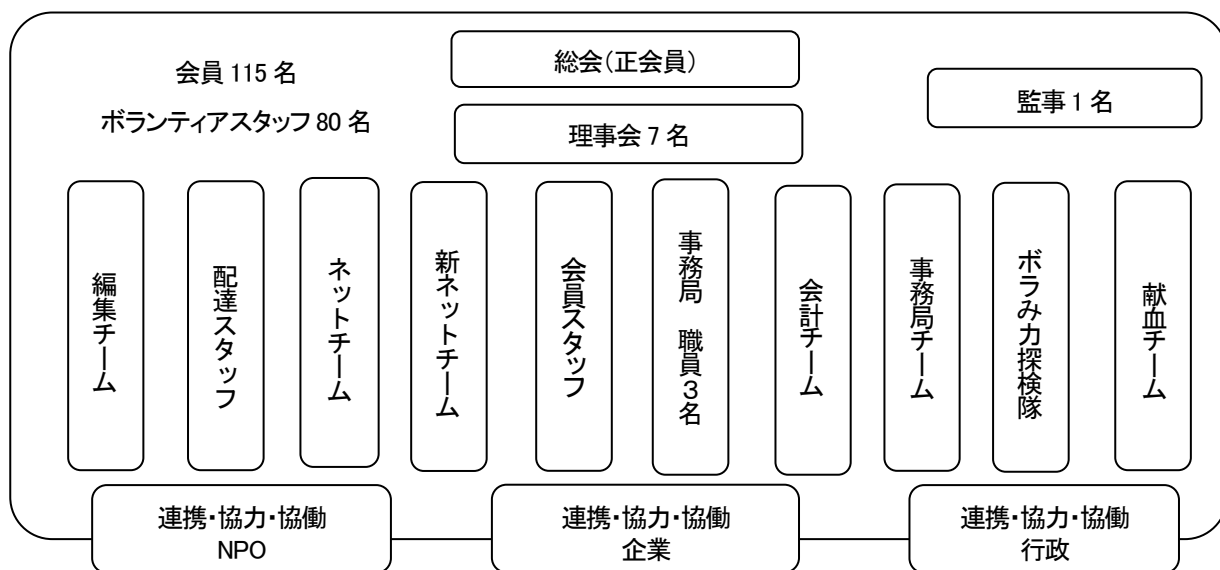


### 3 組織運営に関する事項

#### (1) 運営体制

重点項目事業を実行するにあたり、事務局チームのボランティアスタッフを募集し運営体制を強化します。また、チームごとにボランティアスタッフを募集しチーム体制を拡充します。年度当初は、下記に掲げる組織体制で実施しますが、状況に応じてチーム体制も見直していきます。

募金チームを廃止し、活動を事務局チーム内に統合します。新ネットチームを立ち上げて、ボラみみの新しいホームページをワードプレスで作成します。



#### (2) 会議に関する事項

##### ①総会

開催日時：2021年11月27日（土）15時30分～16時30分

開催場所：名古屋市市民活動推進センター 集会室・オンライン

議 題：2021年度事業報告の承認

2021年度活動計算書・財産目録・貸借対照表の承認

2022年度事業計画の承認

2022年度活動予算の承認

その他

予 算：0円

##### ②理事会

目 的：開かれた意思決定を行うため、団体としての意思決定・判断の経緯と根拠を開示する。

対 象：理事、会員、スタッフ

実施内容：理事会の開催、理事会報告（スタッフメーリングリストによる報告）、理事会傍聴

実施時期：毎月1回（11月を除く）



担 当：理事全員

予 算：0円

### (3) 組織基盤

#### ①財政再建【重点項目(1)】

目 的：ボラみみの社会的な役割を継続可能なものとするため財政を立て直す。

実施内容：①ボランティアスタッフを募集し運営体制を見直す。また、新規事業の開拓状況に応じて、

事務局スタッフも拡充していく。

昨年に引き続き以下を実施する。

②事業・活動を見直し休止・廃止を検討し整理する。

③資金調達方法を検討・計画・実行する。

④新規事業の開拓、既存事業の改善を検討・計画・実行する。

実施時期：2021年10月～2022年9月の随時

担 当：理事会、事務局

予 算：0円

#### ②会員

目 的：ボラみみの活動を応援する理解者を増やす。

実施内容：イベント会場やボラみみ誌面で会員募集の広報を行う。

ニューズレター「みみ通信」を年3回発行し、活動報告を行う。

※11月～12月は「ボラみみの会員になろう！」キャンペーンを実施する。

実施時期：2021年10月～2022年9月

担 当：理事会、事務局、ボラみみ探検隊、会員スタッフ

予 算：970,000円

### (4) 広報活動

#### ①インターネットを使った広報

対 象：愛知県、岐阜県、三重県のボランティア、市民活動に関心のある市民

実施内容：①新たに「ボラみみ.org」をワードプレスで作成し運営していく。

既存の「ボラみみ.com」は、そのまま維持して移行していく。

②「ボラみみブログ」の運営

③Facebookの運営

④Twitterの運営

実施時期：2021年10月～2022年9月の随時

担 当：ネットチーム、新ネットチーム、事務局チーム、事務局、理事

予 算：0円



## (5) その他

### ①募金箱の設置（自主事業）

対 象：配布先および商店、施設など

実施内容：募金箱設置の依頼、資金回収を実施する。

※8月には「ボラみみ配布・募金箱設置店舗募集」キャンペーンを実施する。

実施時期：2021年10月～2022年9月の随時

担 当：理事、事務局、事務局チーム、配達スタッフ

設置箇所：43か所

予 算：（寄付に含まれる）

### ②幸せの黄色いレシートキャンペーン

対 象：会員、ボランティアスタッフ、イオン来店客

実施内容：毎月11日のイオン幸せの黄色いレシートキャンペーンの日に合わせて、スタッフ ML、Facebook でレシート投函のお願いを発信。

※4月には「黄色いレシートキャンペーンに参加しよう！」キャンペーンを実施する。

実施時期：2021年10月～2022年9月の毎月11日

担 当：事務局、理事、事務局チーム、配達スタッフ、募金チーム

予 算：0円（予算書には含まれない）

### ③東海ろうきん「NPO 寄付システム」

対 象：会員、ボランティアスタッフ、ボラみみ利用者

実施内容：イベント会場やボラみみ誌面などで、東海ろうきん「NPO 寄付システム」の紹介を行う。

※5月には東海ろうきん「NPO 寄付システム」登録促進キャンペーンを実施する。

実施期間：2021年10月～2022年9月の随時

担 当：事務局チーム、理事、会員スタッフ

予 算：（寄付に含まれる）

## 4 事業の実施に関する事項

ボラみみの理念を実現するため、下記の事業を実施します。

### (1) ボランティア情報提供のための情報誌の編集および発行事業（定款第5条第1号）

① 『ボラみみ』の編集・発行・配布（16ページ）（自主事業）

② なごや市民活動通信を合冊として編集・発行・配布（4ページ）（委託事業）

対 象：名古屋の通勤通学圏内に住む市民活動・社会活動に参加したい市民

実施内容：3・4月号までは、ボランティア情報として発行し、5・6月号からは、冊子のコンセプトを見直して、「未来をつむぐライフマガジン」として発行する。毎回テーマを決めて社会活動に関わる情報や記事を掲載する。



仕様：B5版 カラー 10,000部

名古屋市を中心とした地域のスーパーや学校、公共機関など、約700箇所に配布。

※7月は「ボラみみ」寄付キャンペーンを実施する。

※8月は「ボラみみ配布・募金箱設置店舗募集」キャンペーンを実施する。

実施時期：2021年10月～2022年9月の奇数月1日に発行（年6回）。

担当：編集チーム、事務局チーム、配達ボランティア、会員担当ボランティア、事務局

予算：1,300,000円

## (2) ボランティア情報提供のためのホームページの編集および運営事業（定款第5条第2号）

### ① 「みみライン」の運営（自主事業）

対象：愛知県、岐阜県、三重県のボランティアに関心のある市民

実施内容：Webサイトにおいて収集したボランティア情報・イベント情報を公開する。ホームページの情報の管理・更新を行う。また、個人ボランティア登録により、個別にボランティア・イベント情報の配信を実施する。毎月団体へボランティア募集投稿のメール案内やFAX案内を送信する。イベント会場で、みみライン個人向けリーフレット、みみライン団体向けリーフレットを配布する。

※6月は「みみラインにボランティア登録しよう！」キャンペーンを実施する。

※9月は「みみラインにボランティア求人情報を投稿しよう！」キャンペーンを実施する。

実施時期：2021年10月～2022年9月の随時

担当：システム担当、事務局チーム、事務局

予算：0円

### ② 「みみライン」のシステム提供（自主事業）

対象：名古屋市社会福祉協議会、名古屋市

実施内容：①なごやボラねっとシステム提供・改修・調査票作成

②名古屋市子育て応援サイトシステム提供。

実施時期：2021年4月～2022年3月、2022年4月～2023年3月

担当：システム担当ボランティア、事務局チーム、事務局

予算：2,300,000円

## (3) ボランティアに関する調査研究および公開事業（定款第5条第3号）

### ① アンケート調査およびアクセス解析（自主事業）

対象：ボランティア情報掲載団体／ボラみみ読者

実施内容：①『ボラみみ』掲載団体へボランティア参加状況のアンケート調査・分析（6回）

②「みみライン」のアクセス数や、利用状況の調査・分析（日次、週次、月次）

③サイトのアンケートフォームによる調査・分析（随時）



④アンケートフォームによる読者アンケート調査・分析（随時）

実施時期：2021年10月～2022年9月①隔月、②毎日、毎週、毎月、③随時

担 当：システム担当、事務局チーム、事務局

予 算：0円

②『なごやボランティア物語』販売

対 象：ボランティア実践者、研究者、関係機関、学校、図書館

実施内容：『なごやボランティア物語』の販売

実施時期：2021年10月～2022年9月の随時

担 当：事務局、理事

予 算：66,000円

(4) 収集したボランティア情報の公開および提供事業（定款第5条第4号）

① ボランティア・イベント情報の提供および、情報管理事業（自主事業）

対 象：企業、マスメディア

実施内容：広くボランティア・イベント情報を提供していくことを目的に、さまざまな組織と協働して地域社会へ情報提供を行うため、収集したボランティア活動・NPO活動に関する情報を、必要に応じ加工して提供する。また、サイトに投稿された情報の可否を判断し承認処理を実施する。

実施時期：2021年10月～2022年3月、2022年4月～2022年9月の随時

担 当：事務局チーム、事務局

予 算：2,400,000円

②ボランティア情報・イベント情報・アンケートのデジタル化および提供（自主事業）

対 象：大学研究室

実施内容：ボラみみが20年間集めてきたボランティア情報・イベント情報と掲載アンケートをデジタルデータ化し、その情報を名古屋工業大学の白松研究室に提供する。提供した情報はAIにより分析する。

実施時期：2021年4月～2022年3月、2022年4月～2023年3月

担 当：事務局

予 算：700,000円

(5) ボランティア活動の普及啓発事業（定款第5条第5号）

① 講師派遣（自主事業）

対 象：愛知県内



実施内容：ボランティア・市民活動の普及啓発を目的に、ボランティア活動などに関する研修会、イベント等への講師派遣を実施する。

実施期時期 2021年10月～2022年9月の随時

担 当：事務局

予 算：800,000円

## ② ボランティア促進事業（委託事業）

事業名：①（仮）「ボランティア交流イベント開催運営委託」

②（仮）「ボランティア促進キャンペーン」運営委託

対 象：名古屋市民

実施内容：①ボランティア活動促進のための「協働会議」を開催し、ボランティア交流イベント「ぼらマッチ！なごや2021」を開催。

②ボランティアを促進するためのキャンペーン期間を設けて、ボランティア参加を呼び掛ける企画の準備。

実施時期：①2021年10月～2022年3月、②2022年4月～2022年9月

担 当：事務局

予 算：1,500,000円

## ③ ボランティア・市民活動運営相談（自主事業）

対 象：愛知県、名古屋市の市民活動団体及び依頼のある団体

事業名：①NPOアドバイザー事業（名古屋市）

②アドバイザー相談（一宮市市民活動支援センター）

③連携コーディネーター（学生の共同活動拠点 N-base）

④名古屋市地域まちづくりアドバイザー（名古屋市）

実施内容：NPOの運営経験豊かなアドバイザーを派遣して、団体の立ち上げ、NPO法人設立、組織運営などのNPOにかかわる相談業務を実施する。依頼団体へコンサルタントとしてのアドバイザーを派遣する。

実施時期：2021年4月～2022年3月

担 当：事務局

予 算：600,000円

## ④ イベントへのブース出展（自主事業）

対 象：ボランティアに関心のある市民

実施内容：幸せの黄色いレシートキャンペーン、あいちNPO応援事業、デンソーハートフルまつり、愛知淑徳大学CCCコラボメッセなどの市民活動センター、企業などが主催するイベントに





ブース出展し、ボラみみの広報、みみライン登録促進、グッズや書籍販売を実施する。

実施時期：2021年10月～2022年9月の期間に随時

担 当：ボラみみ探検隊、事務局

予 算：30,000円

## ⑤ インターン受け入れ（自主事業）

対 象：愛知県、名古屋市、愛知淑徳大学、名古屋大学など

実施内容：『ボラみみ』誌面の校正、発送作業などボラみみの業務をボランティアと一緒に経験することで、NPOの業務や市民活動を理解する。

担 当：事務局チーム、事務局

実施時期：2021年10月～2022年3月、2022年4月～9月の随時

予 算：0円

## ⑥ 体験学習の受け入れ

対 象：名古屋女子大学中学校

実施内容：学校の体験学習に基づく受け入れ。ボラみみでの活動体験を通して、ボランティア活動への理解を促進する。

担 当：事務局

実 施 日：2021年11月6日（土）

予 算：5,000円

## ⑦ 各種委員会への参加

対 象：行政、社会福祉協議会

実施内容：NPOと大学・企業など多様な主体との協働に向けた検討会議（愛知県）

名古屋市重層的支援体制整備事業実施計画策定懇談会（名古屋市・名古屋市社会福祉協議会）

第5次中期計画策定委員会（愛知県社会福祉協議会）

愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会（愛知県社会福祉協議会）

ボランティア活動・福祉教育推進部会（愛知県社会福祉協議会）

子どもの居場所づくり推進会議（愛知県社会福祉協議会）

なごやボランティア楽集会開催委員会（名古屋市社会福祉協議会）

実施時期：2021年4月～2022年3月、2022年4月～2023年3月の随時

担 当：理事、事務局

予 算：30,000円





**⑧生活困窮者支援活動の連携・協働を進めるプラットフォーム事業(助成金事業)【重点項目(2)】**

対 象：困窮者支援団体、支援機関、ボランティア

実施内容：地域の支援団体のネットワークを強化し、生活困窮者への迅速かつ誰一人取り残さない支援を実現するためのプラットフォームの構築を目指す。初期段階として、各支援団体のニーズに共通するテーマの勉強会を実施する。事業を通じて、まずは日ごろから顔の見える関係づくりを図る。

実施時期：2022年4月～2023年3月

担 当：理事、事務局、(状況により新チームを設立し、他の組織と連携する)

予 算：2,000,000円(助成率80% 申請中)

**(6) ボランティア情報の提供、ボランティア団体の広報などに関する支援事業(定款第5条第6号)**

**①地域課題の解決に向けた多様な主体による連携・協働促進会議実施委託業務(委託事業)**

対 象：行政職員、市民活動支援センター職員

実施内容：地域の課題解決のため、NPO・行政・大学・企業などの多様な主体が参加して、模擬の円卓会議を経験する研修。

実施時期：2021年7月～2022年3月

担 当：事務局(NPO法人ボランタリーネイバーズ、NPO法人地域福祉サポートちたと協働)

予 算：230,000円

**②多様な主体との連携・協働促進コーディネーター養成研修実施委託業務(委託事業)**

対 象：行政職員、市民活動支援センター職員

実施内容：連携・協働を促進するためのコーディネーター養成研修を4回実施する。

担 当：事務局(NPO法人ボランタリーネイバーズ、NPO法人地域福祉サポートちたと協働)

実施時期：2021年7月～2022年3月

予 算：1,100,000円

**③(仮)多様な主体との連携・協働促進事業(委託事業)**

実施内容：未定

実施時期：2022年5月～2023年3月

担 当：(状況により他の組織と連携する)

予 算：未定

**(7) 子どもの健全育成に関する支援、およびボランティア育成事業(定款第5条第7号)**

実施予定はないが依頼状況に応じて実施する。



**(8) 災害救援に関する支援、およびボランティア育成事業（定款第5条第8号）**

実施予定はないが災害が起きた場合、状況に応じて実施する。

**(9) 環境の保全に関する支援、およびボランティア育成事業（定款第5条第9号）**

**①みみちゃんお届け便（自主事業）**

対 象：市民活動団体

実施内容：大塚商会の「たのくんからの贈り物」で、事務用品などの物資の提供を受ける。また、愛知県図書教材協会から学用品の提供を受ける。受け取った物資は市民活動団体や子どもの貧困に取り組む団体などへ寄贈していく。また、愛知県社会福祉協議会と連携して、福祉施設などへも寄贈していく。

※1月～2月は「みみちゃんお届け便（物資寄贈事業）」寄付キャンペーンを実施する。

実施時期：2021年10月～2022年9月の随時

担 当：事務局、事務局チーム

予 算：100,000円

**②名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム（自主事業）**

対 象：市民活動団体

実施内容：認定NPO法人イーパーツと名古屋市、ボラみみより情報局の協働により実施する。

①第10回名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム

②伝わるチラシ！コンテストvol.7・第11回名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム公募説明会

実施時期：①2021年10月～12月、②2022年5月～9月

担 当：事務局

予 算：20,000円

**(10) 保健、医療又は福祉に関する支援、およびボランティア育成事業（定款第5条第10号）**

**①孤立を防ぐ地域の助け合い事業（助成金・自主事業）【重点項目（3）】**

対 象：名古屋市内の高齢者

実施内容：地域の助け合い事業をはじめにあたり、どの地域でどのような助け合い活動を行うかの計画を立てるための調査を実施する。調査から着手する事業を定め、助成金等の申請を行う。

実施時期：2022年4月～2023年3月

担 当：理事・事務局（状況により新チームを設立し、他の組織と連携する）

予 算：未定

以上